

大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット - 「ヘラクレス」市場

2007年9月3日

株式会社ソフトフロント 代表取締役社長 阪口 克彦 (証券コード番号:2321)

無線LAN VoIPソリューションの課題である「音切れ」問題の解消と「高音質」を同時に実現!
ソフトフロント、GIPS VoiceEngine Mobileを使用した「モバイルVoIPトライアルセット」発売

株式会社ソフトフロント(東京本社:東京都港区、代表取締役社長:阪口 克彦 以下、ソフトフロント)は、高品質で安定した VoIP(*1)通話を手軽に体験できる「モバイル VoIPトライアルセット」を9月中旬から販売開始いたします。同製品は、ソフトフロントの SIP(*2)技術を核とし、優れた音声処理技術をもつ日本グローバル IP ソリューションズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:荒川 太郎氏 以下、GIPS 社)のコーデックおよび音声エンジン、GIPS VoiceEngine Mobile を VoIP 機能に使用しております。

「音切れ」問題を音声処理技術から解消

昨今、企業での無線 LAN 環境の利用が一般的になり、無線 LAN 対応のモバイル端末による VoIP ソリューションが普及期に入ってまいりました。しかし、無線 LAN 環境での音声通話はパケットロスやジッタ(パケット到着時間のばらつき)による音切れや遅延という問題が発生しやすく、そのことが導入障壁となっております。問題解決にはアクセスポイントの配置設計など環境構築側からのアプローチが一般的ですが、ユーザー企業が求める音声品質を実現するには十分とは言えないのが現状です。

この度ソフトフロントでは、問題解決にGIPS VoiceEngine Mobile による音声処理技術側からアプローチしたモバイル VoIPトライアルセットの販売を開始いたします。GIPS VoiceEngine Mobile のパケットロス耐性およびジッタ制御機能による音切れのない高品質で安定した通話を無線 LAN 環境下でご体験頂けます。

GIPS の音声処理技術は、Skype、Yahoo!、AOL などの企業にも導入されており、高音質の音声エンジンとして高く評価されております。

世界が評価した高音質を手軽に実感

このモバイル VoIP トライアルセットは、OS に Windows Mobile を採用しており、汎用性、拡張性が非常に高く、導入されたお客様のニーズにあわせカスタマイズすることが可能となっております。

また、お客様へのデモや社内評価用として SI ベンダー様や通信事業者様が気軽に利用できるように、ノート PC に SIP サーバーをインストールして使用可能な設計となっており、新規導入検討や現在の環境との比較などの場面で、高品質でスムーズな VoIP 通話を実際に体験しながら検討することができます。

ソフトフロントは、今後も SIP/VoIP 技術を核に、高品質でスムーズなコミュニケーション環境の実現に向け取り組んでまいります。

<モバイル VoIP トライアルセット製品概要>

【トライアルセット構成】

● クライアント(S/W) : トライアル用 VoIP アプリケーション

(Softfront SIP Library + GIPS Voice Engine + GUI)

● サーバー(S/W) : Softfront SIP サーバー

【対応端末数】 4 台まで

【オプション】 PC 版トライアル用 VoIP アプリケーション (Softfront SIP Library + GIPS VoiceEngine Mobile + GUI)

[OS] Windows Mobile 5.0 / (6.0:準備中)
[対応端末] hTc-Z、X01HT、W-ZERO3



【主な機能】 GUI アプリケーション

発信、発信取消、着信、応答、応答拒否、切断

SIP Proxy Server に対応

対応メソッド: INVITE/CANCEL/ACK/BYE/REGISTER

GIPS NetEQ

【対応コーデック】 iLBC/iPCM-wb/iSAC/拡張 G.711

【価格】お問合せください。

使用イメージ



GIPS コーデックによる VoIP 通話

アプリケーションイメージ



用語説明

- (*1) VoIP(Voice over Internet Protocol)
 - IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されている IP 電話は、この技術を応用したもの。
- (*2) SIP(Session Initiation Protocol)

IP 電話 ビデオ会議などを実現する新しいプロトコル(RFC3261)。Web の技術として有名な HTTP と同様にテキストベースであり、テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして利用されている。最近では、その特徴を生かしてデジタル情報家電などへの搭載が注目されている。

記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

【プロフィール】

株式会社ソフトフロント

1997 年設立の SIP と VoIP を核技術としたソフトウェア開発企業です。IP 電話や第三世代携帯電話で通信プロトコルとして採用されている SIP に早くから注目し、SIP/VoIP 関連技術の開発に注力してまいりました。現在は、今まで培ってきた様々な技術やノウハウをもとに、NGN(次世代 IP ネットワーク)構想の本格化にあわせ、携帯電話などの各種通信機器メーカー、情報家電機器メーカーや通信事業者に SIP/VoIP ミドルウェア・ソリューションの提供を行い、競争力の高い最終製品/サービスの効率的な開発を支援しております。

URL: http://www.softfront.co.jp

【リリースに関するお問合せ先】

<u>株式会社ソフトフロント</u> 経営企画室 広報担当 中村 電話:03-3568-7007 FAX:03-3568-7008

E-mail:press@softfront.co.jp

(製品に関するお問合せ先)

株式会社ソフトフロント

SPP 事業本部 営業グループ 担当 下田 電話:03-3568-7009 FAX:03-3568-7008

URL: http://www.softfront.co.jp/products/inquiry.html